

部活紹介

女子バレー部

我らルーテル学院中学バレー部でごわす!



私たち中学バレー部は、現在、部員が2名しかいません。ですが、バレーに興味がある人たちを集めて練習や試合をしています。

7月に行われた中体連では、助っ人になってくれる友だちがいてくれたおかげで、大会に出場することができました。1回戦負けという結果にはなりましたが、中学最後という大きな試合に参加できたことは、私たちにとって最高の思い出になりました。

卒業までは、バレーをやりたいので、部員や私たちの相手をしてくれる人!!募集しています。

ダンス部

拙者、ルーテル学院中学ダンス部でごさる!



私たち中学ダンス部は、部員が少なく、気まぐれな部活かもしれませんが、個性的な人が多く楽しく活動しています。部員は1年生多数、2年生6人、3年生2人で1, 2, 3年生と学年が広がり、学年を超えてのコミュニケーションも取れています。学院祭や色々な行事で踊ったりもしています。衣装も曲に合わせてかっこよくしています。ダンス初心者でも楽しくダンスを覚えられ、とにかく楽しい部活です!!興味のある人は、ぜひ来て下さい!

クラス紹介

J2-1



現在男子9名、女子16名の計25名です。4月に比べると幼さが残る言葉から日々成長する姿がうかがえます。元気のよさと、明るさがクラスの良いところです。多少、「やんちゃ」な部分もありますが...一人ひとりが認め合いながら勉強や課外活動において充実した学校生活を送ってほしいことを期待しています。2学年では研修旅行や職場体験があります。研修の場でクラスのみんなが成長していく姿を見守りたいと思っています。

J2-2

2年2組のみんなは、明るくて優しい人ばかりです。だから、クラスのみんなは、とっても仲がいいです。ときどき、授業中に先生から叱られることもあります。みんなで注意し合っ、思いやりのあるクラスです。担任の上原先生も、優しくクラスで人気があります。いつも、私たちのことを考えてくださるいい先生です。これからも、上原先生を含めた26人で力を合わせて残りの2年生の生活を楽しくしていきたいと思ひます。



中学ルーテルだより

http://www.luther.ed.jp/

Vol.11
2010年11月12日発行
熊本市黒髪3丁目12-16
ルーテル学院中学校
印刷:(株)アイキャッチ

感謝して大切に使いたい リニューアルされた中学校舎

7月6日の着工式から約3カ月で、耐震補強と改修工事が完了しました。エレベーター設置などのバリアフリー関連工事も加わり、安全で快適な環境が整備されています。

生徒の要望もあり、放課後には多目的室を自習室として利用できるようにしました。また、トイレも明るく美しく改装され、皆大変喜んでています。

卒業生である若手書家に依頼した校名の表れもでき上がりました。共学化から10年を経て、ルーテル学院中学校の歩みがあります。祝されています。

中学主任 栗原希代子



生徒に好評の授業アシスト制

全体の学力向上を目的として、今年度より授業アシスト制を導入しました。現在9名のアシストティーチャーが、全学年の英語・数学の授業の一部に入っています。アシストが入る授業回数について、同一学年のクラスバランスがとれるように割り当てています。

文化・学習委員会に出席している生徒に、感想や気づいたことなどを尋ねてみました。

「先生が二人いることで、授業に集中できるようになる。」「分からないところを質問しやすい。」といった肯定的な答えが多く出されました。

今後も生徒の最善の利益を考え、教育力向上をめざします。

中学主任 栗原希代子

手探りの状態から始めたアシスト制ですが、アシストの先生方の支援にはたいへん助けられています。英語の場合、前の学年で学んだ文法規則がきちんと身につけていないと、その規則を土台にした新しい規則を学んでも、理解が難しくなります。そこでつまづいている生徒の側に寄り添って、既習文法の復習を細やかに、かつ丁寧にしてくださります。本当にアシストの先生方にはお世話になっています。

英語科 白石憲宏

アシスト教師は、生徒の手助けや力になりたいという熱意を持った先生ばかりです。良い授業が作れるよう担当の先生と細めにコミュニケーションをとり、どうすればよりよい支援ができるのかと、経験の豊かな先生からのアドバイスをいただきながらアシスト教師同士でも話し合っています。これからも生徒に寄り添った支援ができるよう日々努力していきたいと思ひます。



英語アシスト 浦上美穂

思い出いっぱいのキャンプ



中学1年生は、9月8日(水)~10日(金)、ルーテル阿蘇山荘にて2泊3日のキャンプを行いました。3日間を通して行った飯盒炊爨は事前研修をしていたのですが、1日目の様子を見ると、しっかり研修していた人と、人任せ(?)にしていた人との差が歴然としていました。しかし、3日目になると作業の手際も良くなり、時間もかなり短縮されました。また、メインの炭焼きは、どの班も説明を良く聞いて一生懸命汗を流しましたし、キャンプファイヤーでは、グループ毎の出し物もあり、楽しいひと時でした。とても有意義なキャンプでした。

J1-2担任 常定知基

阿蘇山荘でキャンプしたこと

私は、キャンプでたくさんのことを学びました。友だちと協力したり、いつもとは違う環境のなかでどう過ごすのかなどです。キャンプ中、いろんな失敗もあったけど、友だちと協力して、成功してよかったし、私が熱を出したときも、みんな声をかけてくれたので、とてもうれしかったです。この、キャンプという機会が与えられたことに感謝したいです。



J1-1 花田夏美

第32回 九州学院ルーテル学院 中学合同英語暗誦大会

ルーテル学院中学校は毎年九州学院中学校と合同で暗誦大会を行っています。今年は10月22日(金)に九州学院で行われました。結果は以下のとおりです。発表者は一生懸命練習に取り組み、本番でも学校の代表者としてとてもよい発表をすることができました。また観客の生徒の皆さんにはよい英語の発表が聞けてこれからの英語学習に大いに刺激になったと思います。この体験をこれからの英語学習に活かしていきましょう。

●大会結果●

1年生の部

- 3位 藤森 夏慧、渡邊 百花
「はじめてのカナダ旅行」
- 3位 堀之内 彩乃、宮原 佐和
「ピクニックへ行こう」

2年生の部 学年優勝

- 1位 榊 日菜、永田 千尋
"The Story of Silent Night"
- 3位 嶋北 浩基、下田 リオン、橋本 紗弥
"A Magic Box"

3年生の部 学年優勝

- 1位 大塚 知益子
"A Mother's Lullaby"
- 3位 三角 彩恵
"A Mother's Lullaby"



全学年入賞の快挙

さらに、九学・ルーテル合同英語暗誦大会に出場したルーテル代表者の中で、各学年の最優秀のペア・生徒は、10月28日(木)に行われた第37回私立英語暗誦大会に出場しました。その結果、全学年で入賞を果たす快挙を成し遂げました。



- 1年生 藤森・渡邊ペア 3位入賞
- 2年生 榊・永田ペア 2位入賞
- 3年生 大塚さん 3位入賞

平和登校日

J3-1 菅田 凜奈 7月23日

私は、平和登校日での証言を聞いてとても悲慘だと思いました。身のまわりの人たちが一瞬でいなくなるなんて考えられません。

また、映画の「はだしのゲン」でも、その恐ろしさが表されていました。ふつうの生活をしていただけなのに原爆は落とされました。家は壊れ、人々の皮膚は焼けただれていました。まさに地獄絵図だったといわれました。その瞬間に死ななかった人も、命はあっても生きた心地はきつくなかったのだと思います。原爆でひどい火傷などを負い、皮膚がただれてしまって、周りの人達からの目や態度で苦しい思いをして過ごさなければならないからです。なりたくてなったわけではないことはわかっていますが、特別な目で見る人も少なくはなかったようです。でも、「ゲン」は困っている人みんなに優しく接し、なんとかかになろうとしていました。そんな思いやりのある心がすばらしいと感じました。赤ちゃんが生まれるけど、栄養不足で亡くなってしまい、そのときの「ゲン」の悲しみがとても伝わってきました。

ゲンの「ピカにあっても前向きに進もう」という意志がすごいと思います。私は、平和登校日で改めて戦争の恐ろしさと悲慘さを痛感しました。そして、自分達の「平和」に感謝して、被災者の方達の分も含めて、一分一秒を無駄にせず生きなければと思いました。



絵: J3-2 田口 木綿子

夏はルーテルで自由研究 サマースクール



小学生を対象にしたサマースクールも今年で8回目を迎え、228名の方たちが参加してくれました。

水泳・英会話・クッキング・ハンドベル・理科実験などに、みんな楽しそうに参加していました。

ミッショングリーン



9月4日土曜日に行われたミッショングリーンには、67名の保護者の皆様にご協力をいただきました。今年は晴天にも恵まれ大盛況のうちに幕を閉じました。

家庭学習推進 キャンペーンを終えて

日頃の家庭学習の状況はいかがでしたか。より学習に取り組みやすいように9月6日から宿題形式で2週間学習キャンペーンとして行いました。毎日、プリントを持って帰り、自宅で勉強に励んでいたようです。各クラスの文化学習委員が宿題や解答の配布や回収、各クラスの提出率の集約などを行ないました。キャンペーンの結果は、優勝3年2組、2位は2年2組、3位は3年1組の順番でした。今回、1年生のキャンプがキャンペーン期間中に行われたこともあり、提出が思うようにできなかったこともありましたが、前期末考査前だったので、取り組みやすかったと思います。次回は2月を予定しています。各クラスが競い合って内容が更に深まることを期待しています。

アクティブ委員会 福田 茂



学院祭

10月9日(土)に、学院祭がありました。去年はインフルエンザの流行のために非公開で、寂しい気がしていましたが、今年は多くの保護者の方や他校生などに来校していただき、にぎやかで楽しい学院祭となりました。3年生はクレープ屋、パフェカフェ、2年生は「沖縄調べ学習」展示・1年生はタオル・炭販売、お化け屋敷を企画し、どれも大盛況でした。また、オープニングでは保健委員会による、「くすりの恐怖」に関する発表が行われました。パワーポイントを使っての素晴らしい内容でしたので、このルーテル便りでもご紹介いたします。



保健委員会では、中高生に知ってほしい健康問題をとりあげ、毎年学院祭で発表しています。今年は、薬物と性の問題を取り上げました。

熊本県は、「シンナーで検挙された少年の数、全国ワースト2位(H21年度)」、「10代の人工妊娠中絶率は、全国平均を上回り、全国ワースト10位(H20年度)」、「20代前半の中絶率は全国ワースト1

位」という結果で、県内において10代の薬物乱用や性感染症を含む性的問題は深刻な状況にあるからです。

中学の保健委員は、薬物の危険性について、①私たちの身近にあるものでも、使い方を間違えると危険な薬物になる②薬物に手を出してしまいやすい環境・心の状態がある③薬物に誘うのは、自分の身近な人が多い④薬物に誘う時は、甘い言葉で誘われるー私たちの心のスキを突いてくる⑤薬物の恐いところは、依存と再燃(フラッシュバック)。一度手を出すと止められない など、パワーポイントを使い発表しました。

そして、薬物の誘惑に負けないために、◆まず、薬物に関する知識を深めること◆薬物にフラフラと引き寄せられてしまうような、環境を作らないこと◆自己診断シートで「ハイ」の数が多かった人は、すぐ身近な人に話をすること◆薬物やタバコ・アルコールなどで、一時的に自分を誤魔化さない◆もし、薬物のことで困ったら、親や先生、専門機関に遠慮なく相談して一と呼びかけました。最後に、高校保健委員長が、「正確な知識を習得する」「相手を思いやる行動をする」「自分を大切にすること」と3つの誓いを宣言し保健委員会の発表をしめくりました。ルーテル学院の生徒たちが、この誓いを頭に入れ、感情やその場の雰囲気にならされないような行動をしていくことを願っています。

あなたは大丈夫？

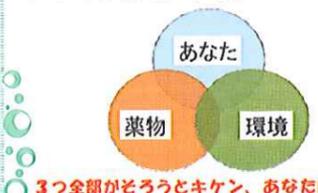
- * 起床と就寝の時刻が一定していない
- * 朝食を毎日食べる習慣がない
- * 家族そろって夕食をとることが少ない
- * 悩み事は親・先生には相談しない
- * 学校生活が楽しくない
- * クラブ活動に積極的ではない
- * 自分を高める親友がいない

薬物を近づけない工夫

- 自分で自分を見捨てないこと！
- 自分を愛すること！
- 信頼できる「正しい大人」を身近に！
- あなたに敵しい親友を探そう！

薬物に関係してしまったら
・すぐに相談を！

あなたは薬物と関係ない？



3つ全部がそろえばケン、あなたは？

| あなたはどんな人？自己診断シート | | |
|------------------|---------------------------|--------------------------|
| Q1 | 親からほめられた記憶がほとんどない | <input type="checkbox"/> |
| Q2 | 勉強のできる兄弟や姉妹と比べられてきた | <input type="checkbox"/> |
| Q3 | 今までいじめられつづけてきた | <input type="checkbox"/> |
| Q4 | 人からイヤなことをされても笑顔でごまかしてきた | <input type="checkbox"/> |
| Q5 | 両親や先生に好かれたくよい子のふりをしてきた | <input type="checkbox"/> |
| Q6 | 両親が家にいないことが多い | <input type="checkbox"/> |
| Q7 | 自分の気持ちを素直に表現できない | <input type="checkbox"/> |
| Q8 | 友人関係でストレスを感じる機会が多くなる | <input type="checkbox"/> |
| Q9 | 太っているというコンプレックスがある | <input type="checkbox"/> |
| Q10 | 何をやってもダメで自分に自信が持てない | <input type="checkbox"/> |
| Q11 | 将来の目標や夢を持っていない | <input type="checkbox"/> |
| Q12 | 学校家庭などの中で自分の居場所がないと感じる | <input type="checkbox"/> |
| Q13 | このときに置かれた環境から悪影響を受けた経験がある | <input type="checkbox"/> |
| Q14 | 父から母への暴力を目撃した | <input type="checkbox"/> |
| Q15 | 両親の離婚や再婚という環境の大変化についていけない | <input type="checkbox"/> |